

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	薬事衛生課
職	課長
氏名	手井 博史

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
食品と医薬品の安全・安心の確保を図る。	



組織の目標 (定性的目標)	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か 何をどのような状態にしたいか				
① 食品の製造・加工、流通・販売施設での衛生管理などの監視・指導を強化し、食の安全・安心の確保対策を推進する。 ② 医薬品の有効性、安全性を確保するため、医薬分業の推進と医薬品の適正使用の啓発を行う。					
(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
①食中毒発生件数(金沢市を除く。3年平均)	19 件	H23 年度	7 件	H27 年度	石川県新長期構想(H15～H17の3年間の食中毒発生件数の平均(50%値))
②医薬分業(※1)率	50.3 %	H23 年度	55.8 %	H24 年度	医薬分業率は現在全国41位にあり、目標値をH18年度における全国平均率とする。
②県内の献血者数	53,935 人	H23 年度	51,900 人	H24 年度	県献血推進計画の献血目標(H24年度目標献血者数)

(※1) 医薬分業: 医師が患者を診察し、薬が必要な場合「処方せん」を書き患者に渡す。この「処方せん」に基づき薬局の薬剤師が薬を調剤するシステム



24年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
①食中毒の発生防止	平成24年度石川県食品衛生監視指導計画に基づき、食品等事業者に対し監視指導を行い、食中毒発生防止対策の指導を行う。
②医薬分業の推進	適正な服薬指導や重複投薬の防止など、医薬分業の必要性やメリットについて啓発する。
②血液製剤の確保	献血ポスターコンクールの実施や街頭キャンペーン活動などにより、献血思想の普及向上を図る。